

事務事業名		緊急宿泊支援事業		会計	一般会計		事業種別		政策	開始	18	終了	
課等名	介護高齢課	係等名	高齢者係										
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり										
	施策	35	高齢者福祉の推進										
目的	対象(誰・何を)	高齢者等の介護者で緊急事由により介護することが困難となる世帯。		対象指標	指標名及び単位			24年度数値					
	意図(どういう状態にするか)	障害者や高齢者等が馴染みの環境で、身近な施設で緊急の短期入所を受け入れてもらうことにより利用者自身や家族の不安を解消させる。			介護保険要支援・要介護認定者数			5837					
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合			障害者自立支援障害程度区分認定者数			0					
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)				
	成果指標	利用登録者数			100	95	100	100					
	定性目標												
事業概要	宅老所(通所介護施設)等を利用している障害者・高齢者が家族の都合等で緊急に宿泊預かりが必要になったとき、馴染みの環境で緊急宿泊を利用した場合、利用料の一部を年間4回まで請求のあった介護者の方に助成する。 4,000円×10日(1ヶ月)×12ヶ月=480千円												
24年度事業内容	事業内容				名称				活動指標				
	1 事業実施可能な事業所を確保する。 2 家族の都合により介護が困難となり、障害者、高齢者等が日々利用している宅老所等で緊急に宿泊した場合、一泊二日分の利用料の一部を年、4回まで助成する。但し、一日5000円以上の場合は4000円を上限とする。 3 利用者登録申請後、請求のあった介護者の方に助成する。 4 事業者連絡会時、事業所に事業目的等の周知を行う。				高齢者 利用者実数、回数 利用登録者数、登録事業所数				25人 58回 95人 8事業所				
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		296	480	232	480	(県)緊急宿泊支援事業補助金(1/2)(補助金交付決定後、24年度8千円の申請あり。)							
国庫支出金													
県支出金		148	240	112	240								
起債													
その他													
一般財源		148	240	120	240								
人件費計(千円)②		0		172									
正規職員所要時間				48									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		296	480	404	480								
事業内容・目標達成状況の振り返り	在宅介護者の経済的、精神的負担を軽減する必要がある。今後とも利用率向上を図る必要がある。												
改革改善の考え方	①問題点	対象者に事業の周知が徹底されていない。											
	②改革提案	利用率向上のため、対象者へ通知、請求書を発送する。また、事業者連絡会時、事業所に事業目的等の周知を行う。											